

「刑事の道」

(4:00)

1 刑事（デカ）と呼ばれた その日から

悪と闘い 倒れても
俺を選んだ 道ならば
逃げはしないさ 悔いはない
けれども時には 心のやすらぎ
欲しい日もある 欲しい日もある
未練を捨てて 一途に
ゆくぜ ゆくぜ この道
ゆくぜ この道

(セリフ)

長さんがよく言っていたよなあ…
捜査の壁にブチ当たったら現場へ戻れ
汗を流してウラをとれ
足で、足で仕事をするんだぜ…と

2 義理と人情に 泣けた日は

なぜか被害者 想いだす
犯人（杉）に手錠（ワッパ）を かけるのが
刑事（デカ）の命さ 晴れ舞台
己を信じて 吹雪の街へと
コート片手に コート片手に
我が身を風に さらして
ゆくぜ ゆくぜこの道
ゆくぜ この道

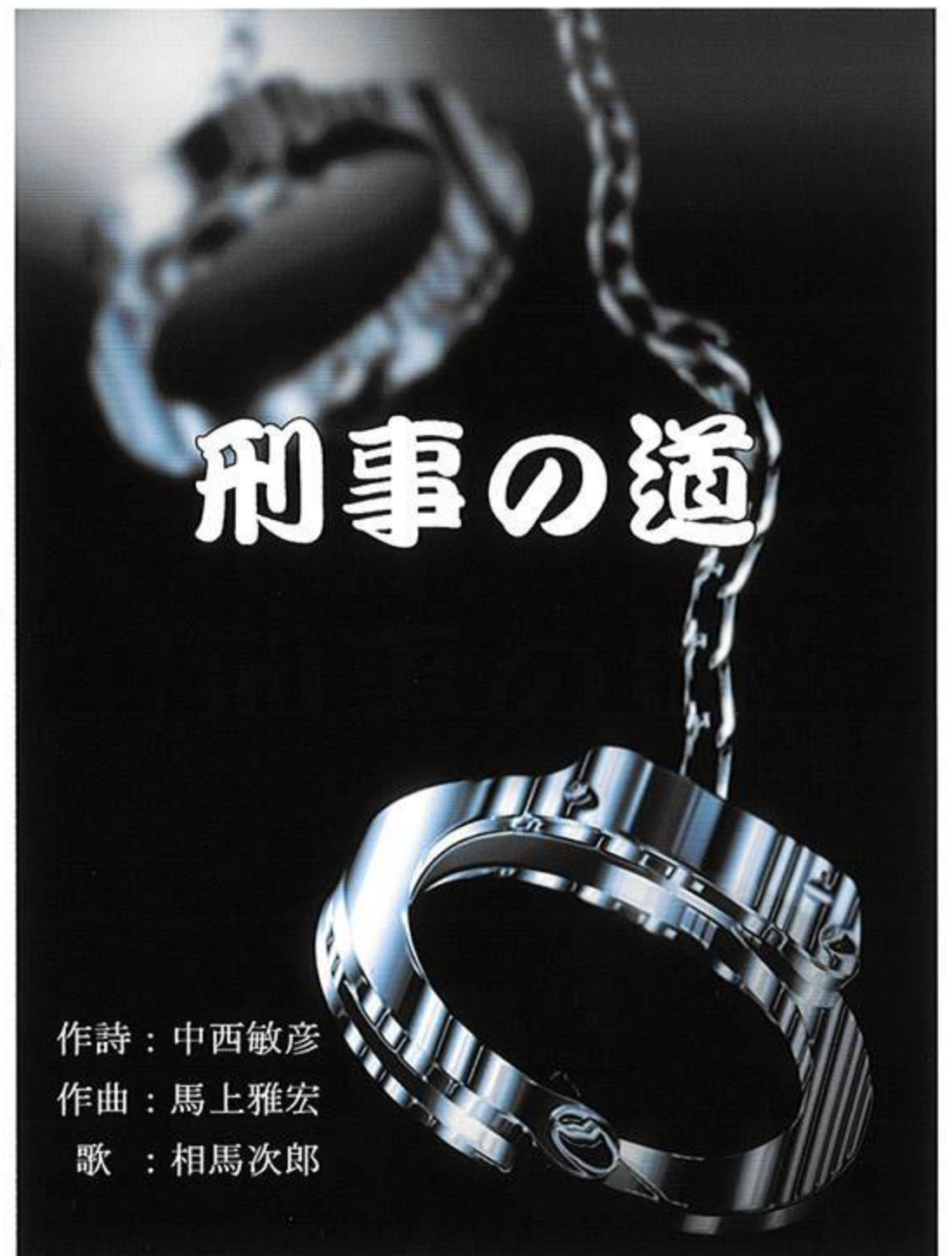
己を信じて 吹雪の街へと
コート片手に コート片手に
我が身を風に さらして
ゆくぜ ゆくぜこの道
ゆくぜ この道

～プロフィール～

- ・作詞：中西敏彦 元京都府警・舞鶴東署刑事課長
(財) 京都府暴力追放運動推進センター次長
- ・作曲：馬上雅宏 日本音楽アカデミー「作詞家養成講座」
主任講師
- ・歌：相馬次郎 歌手生活20年。北島三郎門下の小金沢昇
次を兄貴と慕う「作詞家養成講座」専属歌手

※幻の2番の歌詞～収録時間の関係で割愛（参考掲載）

胸の手帳を 握りしめ
ゆくて恐れぬ つわものが
暗い社会の 片隅を
愛と正義で 照らすのさ
けれども時には むなしさ感じて
くやし涙を くやし涙を
拳（こぶし）でふいて 一途に
ゆくぜ ゆくぜこの道
ゆくぜ この道



作詩：中西敏彦
作曲：馬上雅宏
歌：相馬次郎